きたがわ荘便り

7月・8月 月号

R8年8月発行 きたがわ荘
TEL：(0982) 46-3065

●井本施設長より

先日の令和8年熊本地震では、延岡市内でも震度5弱の揺れがありました。きたがわ荘も揺れを感じましたが、固い地盤のおかげか、被害は全くありませんでした。利用者様に伺うと「こわかった」「地震は嫌だ」などの様々な声がありました。今回の地震は発生からライフラインやインフラの復旧、避難者の対策など以前に発生した地震の教訓がかなり活かされていると感心しました。本施設といたしましても、利用者の日常生活のサービスを災害時にどう対応するかを定めた業務継続計画を策定し、自然災害対策や感染症対策をマニュアル化しており、平時に訓練をおこない、内容の見直しも行なっています。近い将来、南海トラフ地震が起きた場合、利用者様が安全に安心して生活が出来るようにお守りしていく所存です。



なお8月予定していましたきたがわ荘夏祭りを台風の影響で延期し10月に開催することにいたしました。参加をご希望されるご家族様はぜひお楽しみにしていただけたらと思います。9月には敬老会も予定していますので、利用者様とご家族様と交流ができるように企画し運営してまいりますので、ご理解とご協力をお願いいたします。



●長井保育所来所

長井保育所は施設と同地区にあります。
今回もかわいい 7名の子供さんたちが流行の踊りや歌を披露してくれて、職員と一緒にバンバ踊りも踊ってくれました。
迎えの車の中でも、挨拶の仕方など一生懸命練習していたので、とてもほほえましく思いました。





●ふれあい会

利用者様と職員のふれあい会を行いました。 ゆっくり時間をかけて、ジュースやお菓子を食べながら、会話が弾みました。
久しぶりの楽しい時間でした。







●盆供養

8月17日は吉祥寺 住職 松田様による盆供養が行われました。
読経の流れる中、焼香を行いました。利用者様の中には、お盆に自宅に帰る事が出来なかったが、今日は供養が出来て本当に良かったと話されていました。





●　　様　　担当　　より

●面会について

いつも面会に来ていただきありがとうございます。
利用者様にとっても、ご家族やご親戚が訪ねて来てくださる事は、大変うれしく楽しみにしておられます。
利用者様の中には、思いがけない面会で 急には顔と名前が一致しなかったり、久々に見るお孫さんが立派に大きくなっていたりと、頭の中で整理のつかない事もあると思います。
面会の方々が「だれ？」と聞かれても、すぐにつじつまが合わない事があるとおもいますが、しばらくすると思い出されたりします。
また、面会終了後に、徐々に昔の事が思い出され、なつかしい気持ちになられる事もあります。 家族の楽しい思い出は、いつまでも心に残っておられますので、お気軽に面会をお願いいたします。



